



浦添大公園

ニュースレター
うらしー
2024年6月号



利用者の皆様へ

Gゾーンに設置された遊具は人気のため土・日・祝日ともに来園者が多く駐車場がすぐに埋まります。近くの遊び広場前駐車場のご利用をおすすめします。

特集・浦添大公園のセミ類

夏の公園はセミがいっぱい。クマゼミの最盛期には幼稚園がセミとり大会をするほどです。セミを探してみましょう。

クマゼミ

セミ科 関東以南から八重山諸島
方言名/サンサナー、サンサン
体長45-52mmの大型のセミで明るい場所を好み、民家の周辺、林縁、公園などに多い。発生は6～7月。八重山には鳴き方の違う別種のヤエヤマクマゼミがいる。



リュウキュウアブラゼミ

セミ科 奄美～沖縄諸島
方言名/ナーピカチカチー、ギーザー
体長36-43mm。森林性のセミでクマゼミより、日陰を好む。発生は6～10月。



ホルトノキが好き

抜け殻

クロイワニイニ

セミ科 奄美～沖縄諸島
方言名/ジージーグワー、シーミーグワー
体長17-21mmの小型のセミ。沖縄中・南部では民家の周りから山地までいる。北部の低地は本種だが山地になると別種のニイニゼミが生息する。ただ、乾燥化の進んだ都市部では激減し、那覇市内では鳴き声を聞ける場所がかなり減った。発生は4-11月



抜け殻

クロイツクツク

セミ科 奄美～沖縄諸島
方言名/クワクワ、ジワー
体長23-37mmの中型のセミ。発生は8～11月まで。低地から山地にかけて生息するが、乾燥化の激しい都市部では激減している。



イワサキクサゼミ

セミ科 沖縄～八重山諸島
体長12-18mmの小型で国内最小のセミ。発生は3-7月。十数年ほど前までは、沖縄島では南部だけに生息していたが、近年は中・北部にも進出している。はじめにこのセミを見た印象は大型のハエだと思った。また、本島南部で発生最盛期には捕虫網で一振り50頭以上網に入ることがあった。それくらい密度が高かった。



クマゼミとの
大きさ比較

(おまけ)

クロイワゼミ

セミ科 沖縄、久米島
体長23-31mmの中型で緑色のセミ。発生は5-8月。個体数が少ないことから、沖縄県RDBで絶滅危惧Ⅱ種。生態が良く知られてない頃は沖縄島中南部の琉球石灰岩地帯だけに生息すると考えられてきたが、近年本島全域に生息していることが分かってきた。日没後からチッチーと甲高い鳴き声をだす。昼間は鳴かない。浦添大公園からはまだ記録はないのですが、これから見つかるかもしれません。



浦添大公園ニュースレター うらしー 2024年5月号

浦添大公園管理事務所 〒901-2103 沖縄県浦添市仲間2-53

TEL (098) 873-0700 FAX (098) 873-0714 <https://urasoedaipark-osi.jp>

指定管理者 沖縄文化スポーツイノベーション株式会社[タピックグループ] 編集・発行:比嘉正一